

1 単元名 なつがやってきた

2 単元について

児童の実態

入学して2カ月半、子供たちは学校にも慣れ、校庭や通学路だけでなく学校の周りや近くの公園など、生活の範囲が広がってきている。特に、夏休みを間近にし、入学した頃と比べることにより、季節の変化を感じることができる頃でもある。

そこで、本単元では、身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わる活動を促したりして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに気付き、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。梅雨入りした校庭で遊び、友達や自然と関わりながら、子供たちには、見る、触る、聞くなどあらゆる諸感覚を駆使して、夏を体全体で感じてほしい。

子供たちが体験を通して感じたことや心を動かされたこと、不思議に感じたことなどは、思わず表現したくなる。体験と表現活動の一体化が期待できる。そこに、言葉による表現を重視することで、気付きの深まりや広がり、対象へのさらなる関心の高まりが生まれると考える。それこそが、子供の学びの質を高めていくことにつながる。

3 研究との関わり

学校研究課題（生活科・総合的な学習の時間）

「結び付き」で学びを深める ～オーセンティックな授業づくりを目指して～

- ① 学習内容⇔生活の場面
- ② 生活科・総合⇔他教科等
- ③ 自分の気付き⇔他者の気付き
- ④ 前の自分⇔今の自分

① 学習内容⇔生活の場面

・単元の導入場面では、入学した頃の「春」という季節と、もうすぐやってくる「夏」という季節のイメージを付箋に書かせて話し合い、身の回りの自然や生活の変化に気付かせる。

② 生活科・総合⇔他教科等

・「見つけたことをつたえ合おう」では、国語科と関連させ、相手に知らせたいことを話したり書いたりできるようにする。

③ 自分の気付き⇔他者の気付き

・見付けたことや気付いたことを書いた記録カードを見せ合い、友達の内容と比べながら、新たな発見を伝え合うようにする。

④ 前の自分⇔今の自分

・夏の自然と自分との関わりを振り返り、気付いたことや楽しかったことを友達と交流する活動を通して、夏の自然を生かして遊ぶ楽しさに気付くとともに、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとすることができるようにする。

4 単元の目標

- ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くことができる。 【知識及び技能】
- ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見つけることができる。 【思考力・判断力・表現力等】
- ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>① 動物や風、光の特徴など、校庭の自然の様子に気付いている。</p> <p>② 身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりして、遊びを創り出すことの面白さに気付いている。</p> <p>③ 夏の自然の特徴を生かして遊ぶことの楽しさに気付いている。</p>	<p>① これまでの経験から、自分のおもちゃの動きや遊び方を想像したり、諸感覚を使って観察したことを基に、友達と比べたり繰り返し試したりしながら、自分なりに工夫して遊んでいる。</p>	<p>① 校庭の自然に関わりたいたいという思いをもち、全身を使って夏の動植物や自然の特徴を探そうとしている。</p> <p>② 夏の自然に関わりたいたいという思いをもち、いろいろな遊びを繰り返し、夏の自然を楽しもうとしている。</p> <p>③ 夏の自然を生かして自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとしている。</p>

6単元の展開

目標	時数	学習活動	評価規準		
こうていで くさばなや むしを さがそう			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・草花や樹木、虫などの動植物の様子に直接働きかけ、身近な動植物の特徴を見つけ、草花や樹木を使って工夫して遊び、自然の様子に気付くことができるようにする。</p>	3 本時	<p>① 校庭で、夏の草花や樹木、虫などの動植物の様子を観察したりする。</p> <p>② 草花や樹木を利用して遊びを工夫したり、遊びに使うものを工夫してつくったりする。</p> <p>③ 活動を振り返り、気付いたことをカードにかく。</p>	<p>・夏の草花や虫の特徴や、夏の草花で楽しく遊べることに気付いている。</p>	<p>・諸感覚を使って、夏の草花や虫などを観察したり、夏の草花で工夫して遊んだりしている。</p>	
みずであそぼう					
<p>・水を利用して、何度も繰り返し遊びながら、遊びに使うものを工夫して作り、遊びの面白さや自然の不思議さに気づき、みんなと遊びを創り出すことができるようにする。</p>	3	<p>① 身の回りにあるものを使って、水を利用した遊びを楽しむ。</p> <p>② ③道具を工夫しながら水を利用した遊びを楽しむ。</p>	<p>・水を使って楽しく遊べることや遊びを工夫する面白さ、水の性質の不思議さに気付いている。</p>	<p>・水を使った遊びを考え、友達と比べたり、繰り返しながら、自分なりに工夫して遊んでいる。</p>	
あめあがりの こうていを たんけんしよう					
<p>・雨上がりの校庭の自然に直接働きかけ、晴れの日との違いや雨の日の特徴を見つけ、気付いたことを生かして自分の生活を楽しくすることができる。</p>	外	<p>・雨上がりの校庭の様子や自然の様子を観察したり、自分で考えた雨の日の遊びを楽しんだりする。</p>	<p>・晴れの日との違いや雨の日の特徴に気付いている。</p>	<p>・晴れの日との違いや雨の日の特徴を見つけている。</p>	<p>・自分で考えた雨の日の遊びを楽しもうとしている。</p>
たのしかった ことを つたえよう					
<p>・夏の自然と自分との関わりを振り返り、友達と交流することを通して、夏の自然と</p>	1	<p>① 夏の自然を観察したり、遊んだりしたことなどを振り返り、友達を交流する。</p>	<p>・友達と交流することを通して、雨の自然と関わる楽し</p>		<p>・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入</p>

関わる楽しさに気付 き、それらを楽しくし ようとすることがで きる。		さに気付いて いる。		れて自分の生 活を楽しくし ようとしてい る。
---	--	---------------	--	----------------------------------

7 本時の学習指導（3/8時）

(1) 本時の目標

自然との触れ合いや遊びを通して楽しみながら夏を感じ、「じぶんだけのなつすぺしゃる」を友達に伝え、季節が夏へと変化していくことに気付いている。

(2) 評価規準と具体的子供の姿

○夏の草花や虫の特徴や、夏の草花で楽しく遊べることに気付いている。

○みんなと「じぶんだけのなつすぺしゃる」を伝え合い、自分が夏の校庭で発見したことについて話している。 【知識及び技能】

- ・前時にまとめた夏の校庭探検マップや写真を見て、「じぶんだけのなつすぺしゃる」を選んでいる。
- ・「じぶんだけのなつすぺしゃる」をグループの友達に伝え、感想や意見を話し合っている。

8 本時の展開

学習活動	学習内容	指導上の留意点（配慮・手立て）
1 前時までの学習や校庭探検を振り返る。		○指導上の留意点（配慮・手立て） ◎評価 結 結びつきで学びを深める視点
2 本時の学習課題をつかむ。		○前時までの掲示物や写真を見て学習を振り返り、児童が本時の学習への見通しをもてるようにする。
じぶんだけの なつすぺしゃるをつたえよう		
3 活動の見通しをもつ。		○今日の流れを掲示し、視覚から理解させる。
4 校庭探検マップをみながら、発見したことや不思議に思ったことを記録カードに書く。	○校庭探検の中で伝えたいこと	○教師自ら作った見本の発表を見せることで、最後に行く発表への見通しと期待感を持たせる。
<p>【予想される反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はるに遊んだたんぼがなかったよ。わたげ遊び、楽しかったな。 ・しろつめくさの元気がなくなっていたよ。はるはたくさんさいいたね。 ・あじさいの花、たくさんさいいたね。きれいだったね。 ・おおばこで草相撲、たのしかったな。 ・てんとうむしを見つけたよ。また会えてうれしいな。 		○前時に校庭を探検して見つけた様子の写真から、伝えたいことを選びやすくする。 ◎夏の草花や虫の特徴や、夏の草花で楽しく遊べることに気付いている。 ◎みんなとじぶんだけのなつすぺしゃるを伝え合い、自分が夏の校庭で発見したことについて話している。 （知識・技能）【発言・カード】
5 記録カードや写真を基に、発見したことや不思議に思ったことを、友達に発表する。		○春と夏の草花や虫の違いに触れながら、子供たちの気付きを共有していく。 ○校庭の自然の様子から、夏になっていくことを実感できるよう、言葉をかける。
6 友達の発表を聞いて、全体で感想を伝え合う。		結3 自分では気付かなかったなつの校庭の様子を知り、また校庭を探検したいという思いにつなげる。
7 本時の振り返りをする。		

9 板書計画

こうていで くさばなや むしを さがそう		こうてい まっぴ
じぶんだけの なつすべしやるを みつけよう		
教師のお手本	活動の流れ	感想 子供の思い

○ 7：本時の目標・評価基準・具体的な子どもの姿を達成できている児童の振り返りの抽出（振り返りから）

【具体的な場面や教師の効果的な発問】（授業動画を通して）